

陽

だ

ま

り

通

信

NPO 法人 陽だまり

〒506-0059 高山市下林町 966-1
電話 0577-36-6520 (FAX 兼用)

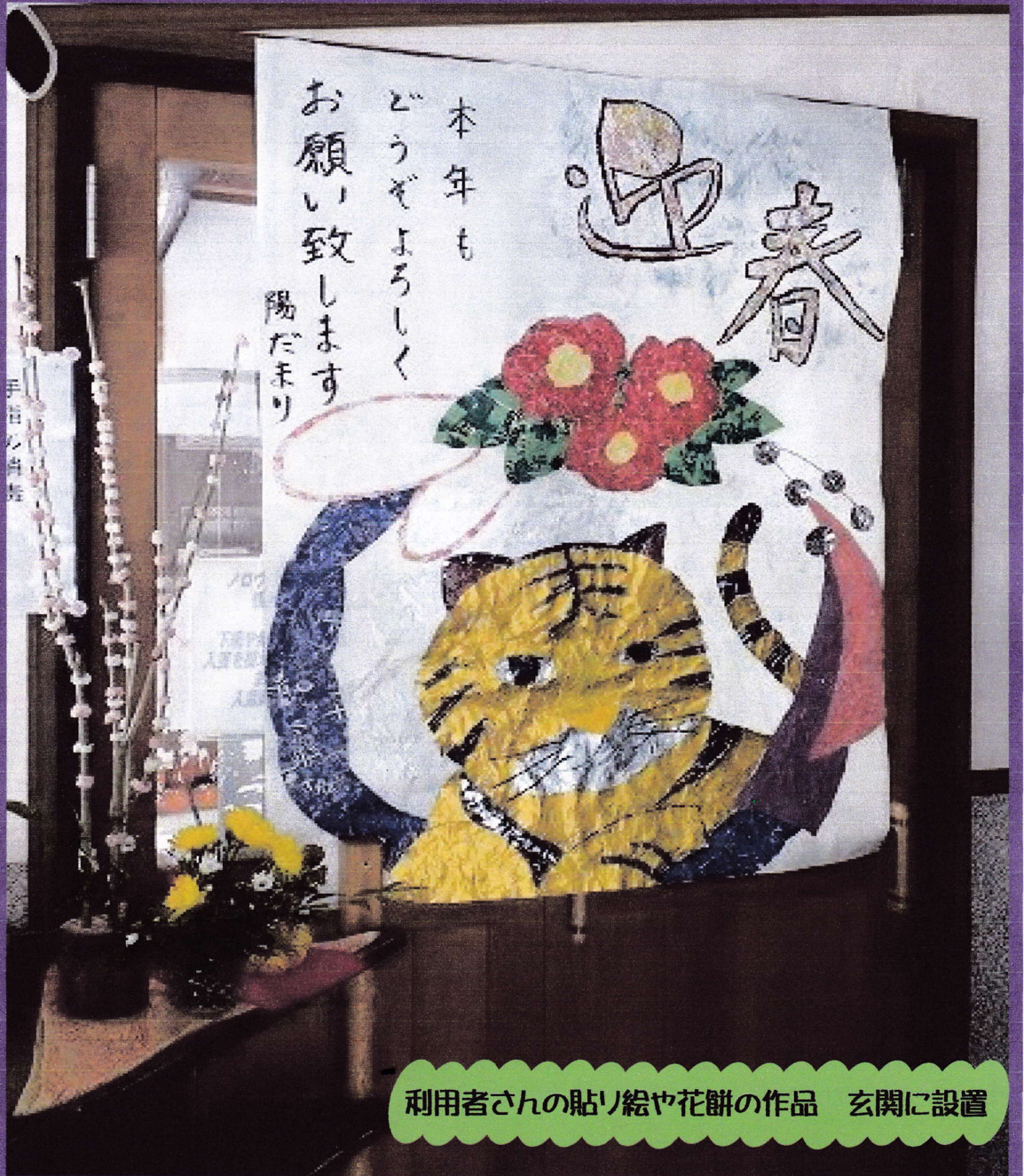
ホームページ [https:// gh-hida.jp /](https://gh-hida.jp/)

グループホーム陽だまり高山市 検索

**新年あけまして
おめでとうございます。**

皆様には、健やかに新年を迎えられたこと、お慶び申し上げます。また、ご家族様、関係各所の皆様には、旧年中はひとかたならぬご厚情とご協力を賜り、誠にありがとうございました。年を越した今もなお、コロナの禍中にあり、当所といたしましても、引き続き感染対策に十分に配慮し、利用者様が安心安全で快適な生活を送っていただけるようサービスの提供に努めてまいります。昨年と同様にご指導ご鞭撻をいただきますようよろしくお願い申し上げます。コロナが収束し、皆様にとって実り多き年となることを祈念し、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

理事長 山本憲久



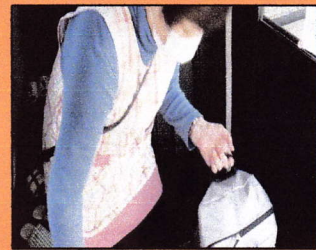
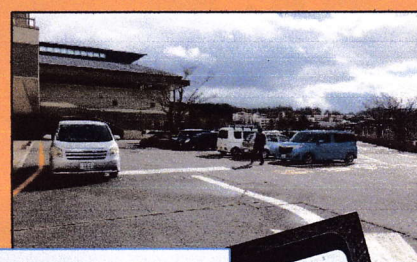
利用者さんの貼り絵や花餅の作品 玄関に設置



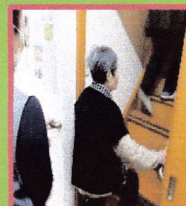
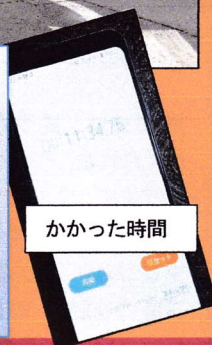
令和3年4月の介護報酬改定の中で、全ての介護事業所は、新型コロナウイルスや自然災害への緊急対応が義務付けられました(3年の経過措置あり)。

只今、陽だまりは、BCP(業務継続計画)策定に向けて、避難訓練を繰り返し問題点を見つけながら、持続可能な運営を目指し取り組んでいます。

令和3年11月23日(火)
午前中、大雨で裏山が崩れたことを想定した避難訓練を実施しました。



下林町の避難場所は、ビックアリーナ。9名全員の避難を目指しましたが、利用者さんのその時の思い等で、「理解する」「聞き入れる」「行動する」が難しい場合があります(実際は、人命救助第一)。その他では、ガンリンが少ない車両があったりと反省点が多く見つかりました。

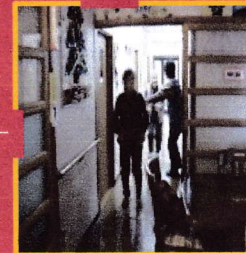
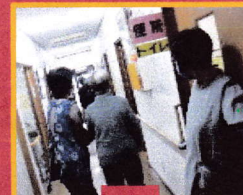
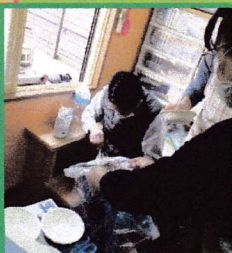
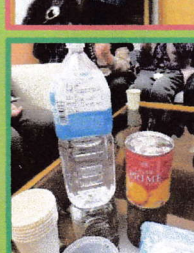
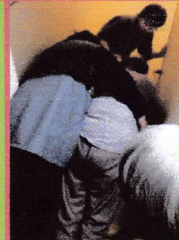


令和3年12月7日(火)
夜間を想定した火災による避難訓練を実施しました。

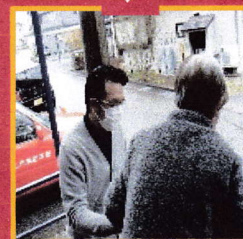
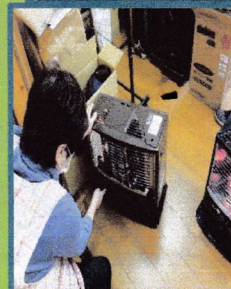
警報機のベルで開始



令和3年11月23日(火)
午前につき、午後は、大雨で外への避難が困難との想定で2階への垂直避難訓練を実施しました。



普段の生活では使わない2階へ全員上がり、非常食や保存飲料を実飲食しました。管理者の説明で理解し、順番に上がっていただける方、筆談でようやく伝わる方。2階の部屋では、全員でクッカーやお湯を入れて作るワカメご飯等の非常食を食べていただきました。職員は、非常時用の発電機の試運転やヒーターに繋げて使えるかどうか確認したり、灯油式の反射板ストーブを点けて利用者さんのそばで安全に使う方法等を確認しました。



「利用者の皆様が、安心して過ごしていただくためには・・・」

災害時の訓練を繰り返す度に新たな気づきがあります。地球上では、50年に1度100年に1度と言われる大きな災害が頻回に起こっています。新型コロナウイルス感染症のような感染症も。このような非常時が非常時ではなくなっている今、全職員のムズな対応力が重要であると痛感しています。地域の皆様やご家族の皆様、その他多くの皆様に気に留めていただきながら、今後も励んでまいります。

消防署員や消防設備業者の立会のもと、台所での出火を想定して夜勤者2名が自室に居る利用者(1名体調不良で不参加)を安全に屋外へ避難させる訓練をしました。その後は、消防署員の講話や職員は設備業者から、警報機やスプリンクラー、消火器等の取扱い等を学びました。

